

公益社団法人私立大学情報教育協会
平成26年度第1回情報教育研究委員会分野別情報教育分科会 議事記録

- I. 日 時：平成26年9月11日(木) 12:00から14:00
II. 場 所：私立大学情報教育協会事務局会議室
III. 参加者：児島主査、阿部仁委員、徐委員、角田委員、武藤委員、阿部栄子委員、大谷委員
渡辺アドバイザー (Skype)
事務局：井端事務局長、野本

IV. 検討事項

1. 今年度の事業の進め方について

(1) 30分野における情報活用教育の実践例を収集・紹介する。

情報を除く各分野において学士カの一環として情報及び情報通信技術を活用する教育の取り組みを啓発するため、参考となる授業事例のデータベースを収集・紹介し、情報活用教育について理解の促進を図ることとしている。

(2) 情報活用教育の普及・推進を図るための教育体制を研究する。

基本的な情報リテラシー能力に加えて、分野固有の学修に必要な情報活用能力、例えば「情報の信頼性を選別・識別する能力」、「データベース化やモデル化による情報の整理・分析法」、「分野固有ソフトの活用技術」、「情報の表現・蓄積・発信の手法」などの学修を教員連携の中で組織的にどのように展開することが望ましいかモデルを研究することとしている。

- ・ 情報活用教育では分析して価値相貌の専門教育の事例として理解の促進を図ること。大学内で情報部分の認知がされていないことから、どのように情報に取り組んで学びを深化させるのか、教員の取り組みの位置付け、重み付け、組織的な活動に展開するための課題など検討を進めていきたい。

2. 30分野の参考となる授業事例の候補について

本分科会委員及び学系別委員会委員に選定いただいた候補を該当する到達度の重複などの視点見直し、事例としてをお願いする候補の選定を行った。

- ・ 英語分野2件、国際関係学分野4件、心理学分野4件、政治学分野2件、社会学分野4件、社会福祉学分野3件、法学分野3件、経済学分野3件、経営学分野4件、会計学分野4件、教育学分野3件、統計学分野4件、数学分野1件、生物学分野3件、物理学分野3件、化学分野4件、機械工学分野4件、建築学分野3件、土木分野3件、経営工学分野2件、電気通信工学分野4件、栄養学分野3件、被服学分野1件、芸術学分野1件、体育学分野4件、医学分野4件、歯学分野2件、薬学分野4件、看護学分野4件を候補案とした。
- ・ 事例の紹介は Web に掲載するが共通する到達度の内容で検索できることの工夫ができないか。

3. ヒアリングの内容について

フォーマットの案を作成して、メーリングリストで検討することにした。

- ・ 分量は表、図を含めて1ページとし、説明部分は半ページぐらいとする。
- ・ シラバスを提示いただければどうか。
- ・ 項目として、クラスの規模、学年、選択か必修か、授業形態は演習か講義かなど
- ・ Web で公表しているものがあれば記載いただくこと。

- 授業を紹介した資料、例えば紀要、総説などあれば提示いただく。
- 関連資料として、プリント、評価基準、授業資料など可能であれば提示いただく。
- 特別選定授業などとして、掲載されたことが紹介教員の履歴（実績）としてかけるような表題などの設定が必要。

2. 今後の予定

- フォーマットを確定させ、候補者への依頼と事例収集したのち、内容の評価をへて **Web** に掲載する予定にしている。
- 次回の分科会は2月19日17時からとして、情報活用教育の普及・推進を図るための教育体制について案を持ちより検討することにした。参考として大学教育への提言のP325、P266を確認いただくことにした。